

全国の学校と企業をつなぐ
オンラインキャリア教育プログラム



キャリアチャレンジデイ On-line Meets

2023年度 実施報告書



2024年2月7日(水)



● はじめに

全国の学校および企業の皆様と連携してキャリア教育を推進する本プログラム「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」は、皆様のご協力のもと、**2023年度は全国37校で実施**することができました。

ご参加いただいた学校の教員・生徒のみなさん、ご参画いただいた企業の皆様、地方自治体単位で実施くださった教育委員会の皆様、また関心を寄せてくださった教育関係者の皆様に改めて御礼申し上げます。

今年度も、学校・企業の皆様それぞれから、学習の深まりや、働くことや会社に対する新しい視点の獲得など、生徒たちだけでなく、本プログラムに関わってくださった皆様の意識の変化や、新しい一歩に触れさせていただくことができました。

来年度もさらなる進化・発展のため全力を尽くしていく所存です。皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

● 目次

1.はじめに	P.2
2.プロジェクト発足の経緯と実績	P.3
3.2023年度 実績詳細	P.4
5.プログラム概要	P.9
6.実施体制	P.11
7.効果測定結果（抜粋）	P.12
8.授業の様子	P.16

●プロジェクト発足の経緯と実績

「キャリアチャレンジデイ」とは、東日本大震災の被害により、実施していた「職場体験学習」の受け入れ先が確保できなかった岩手県大船渡市でスタートしたキャリア教育プログラムです。さらに2020年度、「COVID-19」の影響により、多くの学校で「職場体験」の実施ができない状況にある学校に向け、企業と連携して全国の中学校へキャリア教育のオンライン授業を届ける「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」を企画・実施し、今年で3年目となりました。今年度も、感染症対策、キャリア教育の在り方の変化など多様な状況にある学校に向けて、支援を行いました。

コロナ禍による教育現場の課題と学校の実情の変化

全国の中学校で
職場体験や課外授業の内容の見直し

企業も実施していた
教育支援や職場体験受入体制の変化



全国の小中学校での
GIGAスクール構想の推進

キャリア教育の進化
職場の“体験”だけではない学びの提供

株式会社キャリアリンクならではのソリューション

全国の学校と企業・
キャリア教育コーディネーター
をつなぐオンライン授業で
教育格差の解決



全国の複数校をつなぐ
オンライン協働授業で
新しい学びの価値を提供



キャリアチャレンジデイ
オン ライン ミーツ
On-line Meets

累計実績(2020年度～)

- 学校 延べ**129校**(生徒数 約18,000名)の参加
- 企業 延べ**66社**(講師・関係者 約120名)の参加
- キャリア教育コーディネーター 延べ**68名**の参加

● 2023年度 実績詳細

● 実施地域

 参加学校数

全国 **37**校



全国**17**都道府県から
37校の学校が参加

全13回の授業を実施

約**5,200**名の生徒が受講

北海道・秋田・栃木・福島・石川・
埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・
大阪・兵庫・奈良・和歌山・広島・
福岡・宮崎

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数(名)
第1回	9月15日(金) (13:30~15:20)	宮崎県	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校・ 附属中学校	40
		奈良県	大和郡山市立片桐中学校	101
		栃木県	那須塩原市立黒磯北中学校	98
第2回	9月26日(火) (9:30~11:20)	和歌山県	開智中学校	153
		秋田県	秋田県立秋田南高等学校中等部	80
		広島県	尾道市立高西中学校	139
第3回	9月26日(火) (13:30~15:20)	学校事情により不参加		
		愛知県	名古屋市立南陽中学校	195
		千葉県	千葉市立おゆみ野南中学校	254

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数(名)
第4回	10月6日(金) (9:30~11:20)	兵庫県	南あわじ市立沼島中学校	207
		大阪府	松原市立松原第五中学校	142
		福岡県	福岡市立田隈中学校	211
第5回	10月6日(金) (13:30~15:20)	石川県	小松市立国府中学校	56
		神奈川県	相模原市立新町中学校	214
		学校事情により不参加		
第6回	10月20日(金) (9:30~11:20)	大阪府	大阪青凌中学校	17
		福岡県	行橋市立仲津中学校	140
		東京都	町田市立小中一貫ゆくのき学園 武蔵岡中学校	27
第7回	10月20日(金) (13:30~15:20)	大阪府	松原市立松原第七中学校	107
		北海道	札幌市立篠路西中学校	162
		埼玉県	新座市立第六中学校	235
第8回	11月8日(水) (9:30~11:20)	広島県	広島大学附属中・高等学校	120
		愛知県	西尾市立鶴城中中学校	319
		大阪府	堺市立野田中学校	114
第9回	11月15日(水) (9:30~11:20)	北海道	札幌市立月寒中学校	164
		北海道	札幌市立山鼻中学校	62
		東京都	御蔵島村立御蔵島中学校	8
第10回	11月15日(水) (13:30~15:20)	神奈川県	大井町立湘光中学校	139
		北海道	札幌市立東月寒中学校	163
		大阪府	能勢ささゆり学園	45

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数(名)
第11回	12月 1日 (金) (9:30~11:20)	千葉県	印西市立木刈中学校	284
		兵庫県	南あわじ市・洲本市組合立広田中学校	47
		神奈川県	大和市立つきみ野中学校	319
第12回	12月 1日 (金) (13:30~15:20)	北海道	帯広市立緑園中学校	91
		千葉県	柏市立柏第三中学校	209
		大阪府	貝塚市立第四中学校	97
第13回	12月 8日 (金) (13:30~15:20)	奈良県	広陵町立真美ヶ丘中学校	113
		大阪府	吹田市立千里丘中学校	305
		福島県	浅川町立浅川中学校	57

● 参画企業一覧

全13回の授業実施に対して、**12企業・団体**、**17名**の講師が参画し各開催日ごとに4企業に登壇いただき、2コマの授業を行ったため、延べ**52回**の授業を実施しました。

CITIZEN

CASIO

NOMURA

net one

Kawasaki

三井化学

Sumitomo Pharma

阪急阪神ホールディングスグループ

SHIONOGI
シオノギヘルスケア

日本郵船

いは、技術に想いをのせて
HISAKA

BOOKOFF
GROUP HOLDINGS

企業名	講師数	職種名
シチズンマシナリー株式会社	1	ICT開発
カシオ計算機株式会社	2	商品企画
野村ホールディングス株式会社	2	サステナビリティ推進
ネットワンシステムズ株式会社	1	システムエンジニア
川崎重工業株式会社	1	研究開発
三井化学株式会社	1	プロセスエンジニア
住友ファーマ株式会社	3	創薬研究
阪急阪神ホールディングス株式会社	2	鉄道土木技術者/建築士
シオノギヘルスケア株式会社	1	医薬情報関連業務
日本郵船株式会社	1	航海士
株式会社日阪製作所	1	広報
ブックオフグループホールディングス株式会社	1	ブランドコーディネーター

※企業情報の掲載順は順不同

● 広報発信

本プロジェクトは、関係者の皆様にもご協力をいただき、積極的に広報発信を実施しております。

【参加校】

開催中 令和5年10月13日
開催先 **Hop Step Jump**

☆キャリアチャレンジデイ

9月24日(水)に、(株)キヤリアンクが主催する全国の企業と学校をつなぐオンラインキャリア教育「キャリアチャレンジデイ」を開催しました。当日は「(株)東産研ホールディングス(株)シノプレックス」などの企業代表とオンラインで交流し、企業や学校についての話を聞いたり、インタビューもしました。当日は、参加校が所属する高校や中学校、企業代表が所属する高校や中学校の生徒や教員も参加しました。このキャリアチャレンジデイは、企業と学校をつなぐ機会として、多くの企業や学校にも参加し、自分を見つめるための「機会」について考える良い機会となりました。

<生徒の感想より>

私はとても勉強になりました。自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。しかし、自分の将来について、自分自身で決めるのはなかなか難しいと感じました。自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。しかし、自分の将来について、自分自身で決めるのはなかなか難しいと感じました。

企業や学校と交流するのは、自分の将来について考える良い機会です。自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。しかし、自分の将来について、自分自身で決めるのはなかなか難しいと感じました。

参加校の企業や学校との交流は、自分の将来について考える良い機会です。自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。しかし、自分の将来について、自分自身で決めるのはなかなか難しいと感じました。

BtoBプラットフォーム 業界研

都立東ヶ丘高等学校附属中学校では、総合型学習の授業で「キャリア探究」というキャリア教育に取り組んでいます。今回、本校中学2年生40名は、厚労省(株式会社キャリアリンク)が提供している「キャリアチャレンジデイ」というプログラムに参加し、複数の企業や他の中学校とオンラインでつながり、双方の授業を実施しました。

1.日時
令和5年9月15日(金曜日)13時30分～15時20分

2.場所
都立東ヶ丘高等学校附属中学校(オンライン)

3.内容
(1)企業担当者(講師)による説明やメッセージ(20分×2回)
(2)生徒から企業担当者(講師)に対してインタビュー(20分×2回)

4.参加企業
野村ホールディングス、阪急阪神ホールディングス、住友ファーマ、三井化学

5.参加校
奈良県大和郡山市立片桐中学校、栃木県那須塩原市立黒橋中学校、本校

学年通信による発信

プレスリリースによる発信

【参加企業】

ネットワシンク 講演実施概要

■日 時: 各地各会場、国産のSDGsの取組やそこで働く講師の事について、企業と交流するための「生声」に向けて考える機会とする

■開催日: 2023年10月6日・2023年11月15日・2023年12月1日
15:00～16:00(10月6日) 14:30～15:30(11月15日) 14:30～15:30(12月1日)

■日 時: ネットワシンクのみならず、近隣の企業や学校に開催する機会も、企業や学校とつながり、自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。

■ネットワシンの企業代表の感想
ネットワシンの取り組みについて、講師や企業とつながり、自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。

■実施レポート: <https://www.network-japan.com/>

当日の様子

※ネットワシシステムズ株式会社ホームページより抜粋
ホームページによる発信

Kawasaki Sustainability Report 2023

次世代育成

環境と社会への貢献、未来の世代への責任を担います。

オンライン教育イベント

オンラインキャリア教育プログラムに参加

キャリア教育としてオンラインキャリア教育イベント「キャリアチャレンジデイ」に参加し、企業と学校をつなぐ機会として、多くの企業や学校にも参加し、自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。

実践工作教室

企業と学校をつなぐ機会として、多くの企業や学校にも参加し、自分自身を知り、自分自身で成長していくのが楽しかったです。

※川崎重工業株式会社サステナビリティレポートより抜粋
サステナビリティレポートによる発信

【事務局】

ICT 教育ニュース
ICT-news.net

キャリアリンクは14日、全国の中学校と企業をつなぐ「オンラインキャリア教育プロジェクト」(キャリアチャレンジデイ)の2023年度の参加企業と中学校を募集していると発表した。

同プロジェクトは、コロナ禍で職場体験ができない全国の中学校の課題に応える教育プロジェクトとして、2020年からスタート。

1回の授業で、地域の異なる3校と4企業をオンラインで同時につなぐ授業スタイルで、これまでに延べ92校・1万2800人の中学生と、54の企業・団体が参加。

また、新しいスキームが評価され、経営者主催の「キャリア教育アワード2021」コーディネーターの部で、「経産大臣賞」を受賞した。

各種メディアへの発信

キャリアリンクの取り組み On-line Meets 実施レポート

2023年度 経産省キャリアリンクを
活用して実施した

■第1回(10月15日)実施レポート

■第2回(11月15日)実施レポート

■第3回(12月1日)実施レポート

実施レポートの発信

●プログラム概要

企業とつながるオンラインキャリア教育プログラム

全国の中学校でキャリア教育のための活動として定着している「職場体験学習」。コロナ禍を経て活動内容や方法が見直される中、学校と企業をオンラインでつなぐことで、実社会で活躍する多様な企業の方々のおもいや考えを知り、仕事や働くことについて学びを深める場を提供します。それが、「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」プログラムです。

●プログラム全体像



- 中学1～3年生対象
- ワークシート、ティーチャーズガイド、映像教材など授業に必要なツールを無償提供
- オンラインミーティングは4企業と3校を同時接続

全国の学校ともつながることで
他の学校の生徒の考えも
参考にさせることができました！



<プログラム構成>

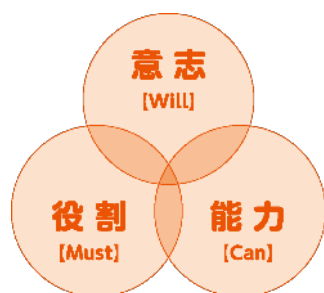


<学習の流れ>

オンラインミーティングでのインタビューに向けて、オンラインインタビューに必要なスキルを育成し、自身の興味・関心をもとに、より価値ある質問ができるよう検討・準備する。オンラインミーティングの後は、講師に直接聞くことのできた内容を全体で共有し、自身のこれからの生き方の参考にします。

授業	内容	ねらい
①	業種・職種の理解	・「働くこと」について考え、「職業・職種」について知る。
②	インタビュー内容の検討	・企業、団体やそこで働く人について調べ、インタビュー内容を考える。
③	インタビューの準備	・オンラインミーティング当日と同じグループでインタビューの優先順位を決める。
④	オンラインミーティング	・実社会で働く人とオンラインで接続し、インタビューを行う。
⑤	ふりかえり・まとめ	・インタビューレポートをまとめ、全体で共有し、ふりかえる。 ・自身の将来について考える。

●プログラムのねらいとオンラインミーティング



【役割理解】

・社会や会社における多様な業種・職種の役割とその重要性を理解する。

【能力育成】

・職業における必要な能力には、どのようなものがあるのかを理解する。
・ICTを活用して協働する力を育成する。（一人一台端末の活用を推奨）

【職業観・生き方に関する価値観】

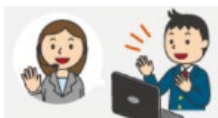
・多様な大人の生き方に関する価値観（「意志」「役割」「能力」）を参考に、自分が将来、生きていくために大切だと思うことは何かを明らかにする。

オンラインミーティング（1回＝1時間×2コマ）



講師トークパート （約20分）

企業講師が、会社の「意志」（理念・ミッション）や社会的「役割」、また講師自身の仕事や価値観（意志・役割・能力）について話をする。



生徒インタビューパート （約25分）

企業講師の話聞いて、事前に調べた内容も踏まえ、企業講師に直接質問する。3校同時接続による他校の生徒の質問も聞くことができる。

企業講師とのオンラインミーティングで

多様な職業と、そこで働く人の「生き方」にふれることを通して働くことについて考えるときに大切なこととは何かを明らかにし、これからの「生き方」について考える。



企業講師

オンラインミーティングでは、SDGsに関連する実際の企業の取組についてもお伝えします！

★学びの効果を高めるサポート

講師への研修やトーク用スライド制作のアドバイスを通して、活動の内容に則した学習効果を担保。

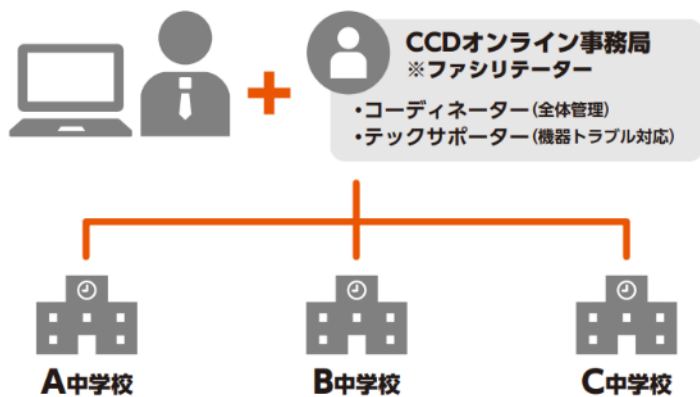
オンラインミーティング共通の当日スケジュール

時間	実施項目
8:30～9:30 / 12:30～13:30	接続確認（学校・企業・コーディネーター）
9:30～10:20 / 13:30～14:20	1コマ目
10:20～10:30 / 14:20～14:30	10分休憩（ブース移動時間）
10:30～11:20 / 14:30～15:20	2コマ目
11:20～12:30 / 15:20～16:30	ふりかえり（企業・コーディネーター）

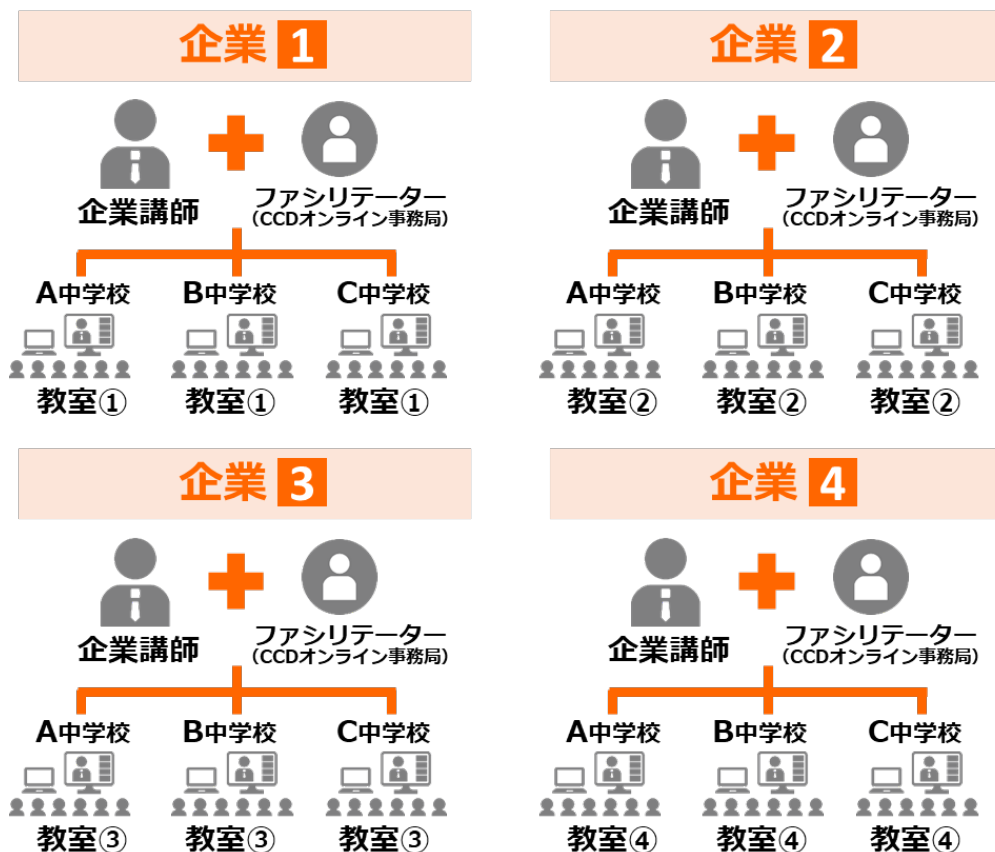
● 実施体制

企業講師の接続イメージ

オンラインツールを使って接続し、3校に向けて授業実施。



A中学校の接続イメージ



● 効果測定結果（抜粋）

● 調査概要（教員・生徒・講師）

本プロジェクトにおいて、教員・生徒には授業実施による資質・能力育成などの教育効果（基礎的・汎用的能力や職業観・勤労観の醸成）を測るため、アンケート調査をメインに効果測定を行いました。また、講師にはプロジェクト参画の有効性やメリットについてアンケート調査を行いました。※一部個別ヒアリングも含む

調査項目と実施の流れ

調査実施項目	授業後
生徒アンケート	事後アンケート回答（34校 3,863名）
教員アンケート	事後アンケート回答（34校 132名）
講師アンケート	事後アンケート回答（12社 19名）

※講師アンケートについては、講師以外に窓口となった関係者の方にもご回答をいただきました。

● 調査結果要約

生徒について



- 働くことや将来の考え方について、**78%の生徒に変容あり**。
- 仕事や働くことについて**肯定的な印象が増加**。多くの生徒が、仕事や働くということについて、実施前は自分や生活を中心とした視点で捉えていたが、実施後は**社会視点（貢献、社会、役に立つ）や意志・使命感（やりがい、達成感）**で捉えるように視点が変化。また働くことで**喜びや充実感も得られることを知り、将来について考える意欲が向上**。

教員について



- キャリアチャレンジデイに**95%の教員が「満足している」と回答**。
- 実施のメリットとして、**職場体験と両方実施することでキャリア学習として効果が高い**、実施をきっかけに**教員の学びにもなりキャリア教育の計画について改善するキッカケ**となった、働く人の思いや価値観に触れること、**地域・距離的な限定なく多種多様な企業講師からの話を聞くことができる、インタビューを通した双方向の学びがある、地域の異なる他校と合同なので良い刺激になった**などの**教育的な効果と、準備・調整のしやすさ、授業サイト、教材を含む充実した内容などの運営面に対する評価**など、多くの意見あり。

講師について



- キャリアチャレンジデイに**100%の企業・団体が「満足している」と回答**。
- 地域・距離に限定なく、一度にさまざまな学校と繋がれると高評価。
- キャリアチャレンジデイ実施のメリットとして、**オンライン実施で参加学校数・生徒数が多く、教員含めて自社の認知度を高めるのに有効**、多くの生徒の**今後のキャリアや人生にも影響を与えられたと感じることができ、やりがいがあったこと**、また講師自身や自社を見つめなおすきっかけになった などの意見あり。

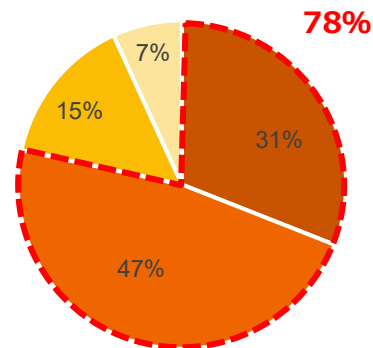
● 生徒アンケート結果要約



キャリアチャレンジデイを通して、
働くことや将来についての考えに変化がありましたか

	生徒数	%
とても変化があった	1141	31%
小さな変化があった	1745	47%
あまり変化はない	545	15%
全く変化がない	252	7%
合計	3683	100%

- とても変化があった
- 小さな変化があった
- あまり変化はない
- 全く変化がない



● **78%**が働くことや将来についての考えに変化があったと回答。

N=3683

理由を教えてください

※変化があった（「とても変化があった」「小さな変化があった」を選択）と回答した生徒の理由

■ 将来について考えるようになった

- ・まだ働いていない私達には、仕事や働くことについての実感がわからないけれど、いろいろな社会で働く人の話を聞くことで、**将来についてもっと深く考えよう**と思った
- ・自分で考える時間ができた ・今までよりも**進路について、将来についてより明確にとらえることができた**
- ・いろいろな働き方がある、**自分がどのように働きたいか考え直した**
- ・各企業の方のお話を聞いたときに、目的ややりがいをもって働いているということに改めて気づき、**私も夢や希望をもって職業を考えたい**
- ・自分が**どんな職業に付きたいか、それにどんな能力が必要か考えることができた**

■ 今やるべきことがわかった・今やっていることが将来に繋がることわかった

- ・将来、職業に就くのに**どんな資格を取ったら良いかや、いろんなことを経験したら良いことを教えてもらったので、それらを意識して生活していきたい**
- ・海外の人と話す機会が増えるから**「英語」を自習したい** ・チャレンジすることが大切だとわかったので、**チャレンジしてみようと思った**
- ・さまざまな生き方があり、職業があることが良くわかった。いま自分が興味あることと興味のないことでも**いろいろ調べて自分のやりたいことを1つでも多く見つけたい**
- ・将来のために何をすればいいのかが今までわからずにいたが、今回の講話を通して**「コミュニケーションが大切」などのことがわかり、自分のこれからの考えられた**
- ・講師の方々から話を伺い、**自分がこれからの生活の中で大切にしていきたいことが見つかった**

■ 選択肢がひろがりや価値観の変化

- ・どの企業でも必ず誰かのために開発や研究などを行っていて、**わたしも自分のためだけでなく、誰かのために働きたいと思った**
- ・今までは、働くまでの過程（進路）に注目がちで、その後のことはあまりイメージしていなかったが、話を聞いて、**働くことに全力を注ぎ、会社のために役に立つことも大切だということが分かった**
- ・色々な職業についての幅が広がって、**沢山の職業に興味をもった** ・働くことの大切さがわかった
- ・自分のなりたかった仕事になれなくても、**どんな仕事についても必ず人の役に立てるということがわかった**
- ・さまざまな視点や見方、職業があることを知り、**選択の幅が広がった**
- ・将来なりたいものが決まっていたが、**他の仕事にも興味をもった**

■ 仕事（働くこと）へのイメージが変わった

- ・今までは仕事について見えてる一部しか理解しなかったが、今回の講話を聞き、私の知らなかった新しいことも知れたので働くことだったり**将来についての考えが変わった**
- ・実際に働いている人の話を聞くと、身近に感じる事ができた。また、**どの方もそれぞれの働きがいをもって、社会に貢献されていると感じた**
- ・今まで働くことについてあまり考えず、お金を稼ぐためだけと考えていたけど、キャリアチャレンジデイを通して、**お金を稼ぐため以外の働く意味がわかり、考え方が前と変わった**
- ・仕事の大切さや、やりがいについて**知れた** ・仕事は楽しくないと思っていたけどやりがいや意志などを聞いて、**仕事することに興味をもつことができ、楽しそうだなと思った**
- ・働くことは大変でしんどいイメージが大きかったけど、**働いている人は一人ひとりきちんと目標を持ち、とてもやりがいを感じながら仕事をしていると感じた**
- ・今までは自分や家族の生活のために働くという考えをもっていました、今日の講話を聴いて、**社会に貢献したいと思って働いている方々のようにいつか私も誰かの役に立てられるといいなと思った** ・**働くって楽しそうだなと思った**
- ・それぞれの会社で働いている人が**それぞれの思いがあって、仕事をしていることがかっこいい**と思った

● 「あまり変化がなかった」「変化がなかった」と回答した生徒の理由としては、「すでになりたい職業が決まっている」「これまですでに考えてきたこと」という回答が多くみられたが、そのような中でも「他のことを考えてみてもよいかもしいかな」といった考えの幅が広がるような意見も出ていた。

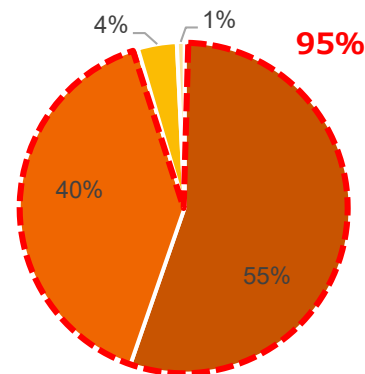
● 教員アンケート結果要約



キャリアチャレンジデイの満足度を教えてください

	教員数	%
とても満足している	73	55%
満足している	53	40%
あまり満足していない	5	4%
期待とは違った	1	1%
合計	132	100%

- とても満足している
- 満足している
- あまり満足していない
- 期待とは違った



● 95%が本プロジェクトに満足していると肯定的な回答

N=132

満足度の理由を教えてください。 ※一部抜粋

職場体験が再開されたが両立して継続したいプログラムだと感じた/地方にはない企業の話を知ることがとても有意義でした/企業の方がとても生徒たちの質問に丁寧に答えてくださり、生徒たちの仕事への意識が変わったと感じることができました/子供たちも初めてのことに積極的に参加し、進路選択につながるような話をたくさんしていただいた/学校の教師では教えられない体験を提供して下さいます/生徒が普段接することのない職業の話が聞けること、講師がやりがいなどの自分自身が感じることに話をしてくれることが生徒にとって大きな学びになったと感じました

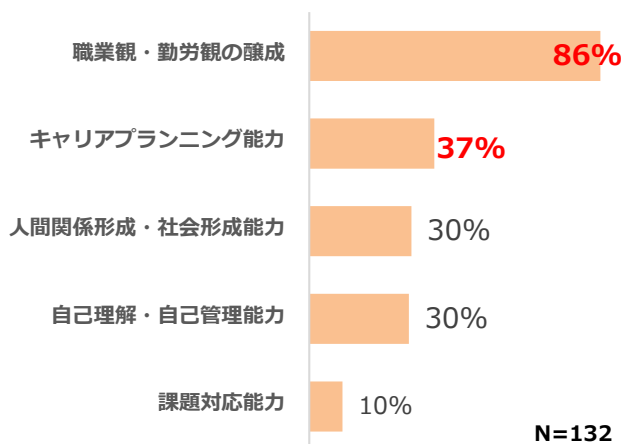
さまざまな職種の方々からのお話を聞き、生徒たちが仕事の中身だけでなく「働く」ということについても多角的に考え、「働く」ことの意味は一つではないことに気づくことができた/生徒にとって希望をもたせる内容がたくさんあった/生徒の進路意識や将来に対する意識の高揚を感じることができた

さまざまな企業の方と繋がれたことに併せて、他の学校とも繋がっていることも生徒には刺激になった様子でした/他中学との関わりも持ちながら、企業の方のお話を聞いたのは刺激があった

一人一台端末を使用したワークシートがとても参考になりました。あのような使い方をすると、思考力の育成につながると思いました



キャリアチャレンジデイはキャリア教育として、どんな力の育成につながるとお考えですか それには、プログラムのどのような学習内容や手立てが有効だったとお考えですか



■ カリキュラム・教材

- ・「意志・役割・能力」という統一された視点
- ・事前学習とインタビュー活動との連動
- ・実施前後で比較可能なワークシート

■ 実施体制

- ・3校同時接続での多様な質問による学び合い
- ・1回2コマで生徒一人が2企業の話を知れる
- ・当日までの学習サポート

■ 講師

- ・講師の仕事への思いや価値観の伝達
- ・講師の授業水準の高さと質疑応答の丁寧さ
- ・経験を元にした具体的で身近な話

● カリキュラムや実施スキームも含めて本プログラム独自の特徴が評価の理由になっている

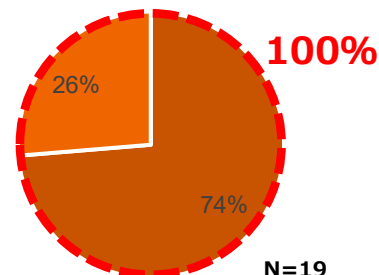
● 講師アンケート結果要約



「キャリアチャレンジDay On-Line Meets」へ参加されて、良かったと感じましたか

	講師数	%
強く思う	14	74%
思う	5	26%
あまり思わない	0	0%
思わない	0	0%
合計	19	100%

- 強く思う
- 思う
- あまり思わない
- 思わない



● 講師の**100%**が本プロジェクトに参加してよかったと肯定的な回答

講師の声

参加校の地域に囚われることなく一度にさまざまな地域の学校と繋がり、企業情報の発信ができた

一般消費者になかなか認知されない業界（B to B）や職業を知ってもらう機会を頂けて有難い生徒アンケートからも**企業認知度の向上につながっている**と感じることができた

多くの生徒に対して、企業概要の周知だけでなく、**今後のキャリアや人生にも影響を与えられたと感じることができ**、良い学びに繋げることができたと感じられた

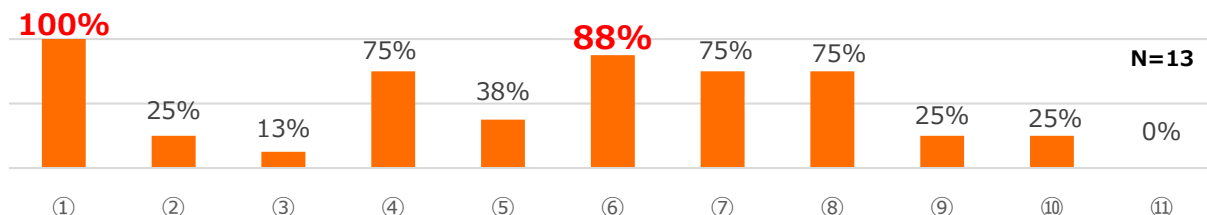
スライド作りや中学生向けの説明・QAパートを通して、**自身の会社や仕事の事を改めて見つめなおすきっかけになった**



複数企業参加による「キャリア教育支援」という今回の実施スキームについて、どのような点がメリットだと感じられましたか ※窓口担当 13名対象 ※複数選択可能

- ① **オンラインでの実施により、同時にアプローチできる学校数・生徒数が多い**
- ② 教員の事前・事後授業プログラムがあることで、授業当日の教育的価値が高い
- ③ 教材開発や接続テスト等にかかるコスト、時間を抑えることができる
- ④ **事務局業務（学校開拓・学校調整）の負担が少ない**
- ⑤ 他社との情報交流ができる
- ⑥ **キャリア教育をテーマとしたプログラムのため、自社のブランディングに有効**
- ⑦ 一度の参加生徒数が多く、自社の活動の認知度を高めるのに有効
- ⑧ 企業講師自身が、自社について理解を深める機会とし人材育成につながる
- ⑨ 複数企業が参加するため、社会的価値、広報効果が高い
※今後としては、各種メディアなどの取材なども考えられる
- ⑩ 一社で実施するよりも、教育委員会や学校の協力・賛同を得やすい
- ⑪ その他（自由記述）

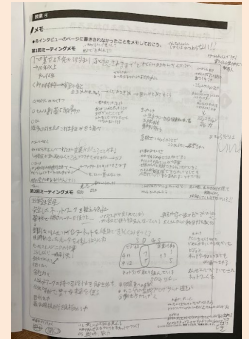
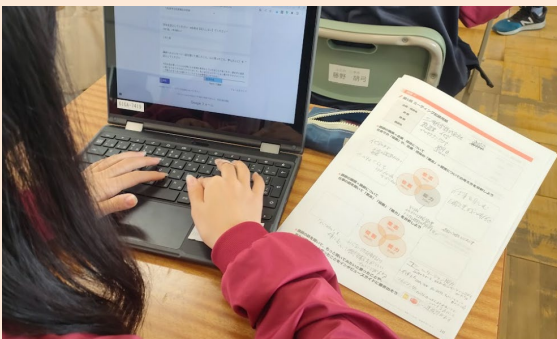
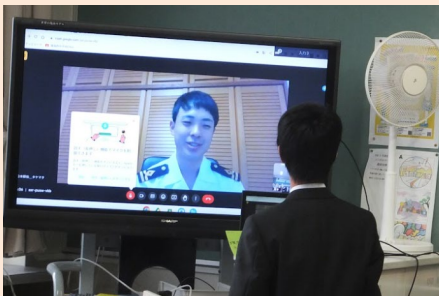
	講師数	%
①	8	100%
②	2	25%
③	1	13%
④	6	75%
⑤	3	38%
⑥	7	88%
⑦	6	75%
⑧	6	75%
⑨	2	25%
⑩	2	25%
⑪	0	0%



● **1回でのアプローチ校数の多さ、また自社のブランディングに有効と評価が高い**

● 授業の様子

オンライン授業当日は、企業・団体講師の話をメモをとりながら真剣に聞き、また講師の話のあとには事前授業での学びを踏まえて、会社や仕事についての質問を積極的に投げかけていました。



● 事後授業

オンライン授業終了後も、「これからの生活に活かせること」や「働くこと」についてまとめ、学びを深めたり、学校独自のカリキュラムとして学年で保護者向けに発表をする学校もありました。

ワーク 2 キャリアチャレンジデイを、自分のこれからの生活にどうつなげるか考えよう！

◆「意志」
将来どんな職業・職種につきたいか、そのためにこれからの学校生活をどのように送っていきたいかを考えて書こう。

自分が働く事によって誰かへで幸せに出来るような職業につきたいと思った。その為に今自分が出来る勉強や知識を高め、将来人と関わりに困らないよう自分から積極的に話しかけて良い人間関係を築けるよう、コミュニケーション能力を上げれるように今から頑張りたい。

◆「役割」
「意志」に書いたことを達成するために、今、自分が果たす役割（できること・すべきこと）は何かを考えて書こう。

今自分でやっている勉強について目標を立ててそれに向けて勉強を頑張れるようにしたい。将来就きたい仕事が決まっている。それを見つけてその仕事に就くのを目標にして勉強をこまかく頑張りたい。求職の準備を身に付けたいと思った。

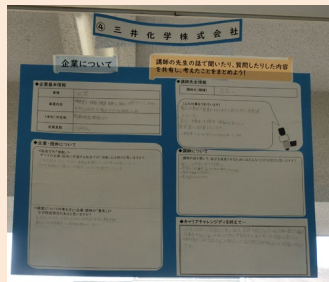
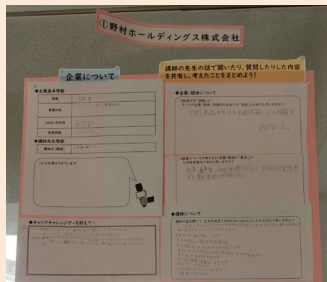
◆「能力」
「意志」「役割」に書いたことを達成するために、求められると思う能力は何か、その中でこれから伸ばしていきたい（身につけたい）能力を考えて書こう。

コミュニケーション能力がなによりおいて必要と言っている中で自分もコミュニケーション能力を上げたい。想像力が全くないから、豊かな想像力を身に付けたい。

ふりかえり 「働くということ」を考えると、あなたが大切だと思ったことは何だろう？

◆キャリアチャレンジデイを通して、わかったことや気づいたことなど自分なりの考えを書こう

今回のキャリアチャレンジデイを通して「働く」というのは自分の好きなことをする、人のために役立つことをするなどたくさん意味を持っていると分かりました。どちらの企業の方も「挑戦」が大切だと言っていて今よりよいものが開発されているのだから怖がらずに挑戦したからだと分かりました。普段何気なく使っていたものが今日の講師の先生方がいろいろ確認したり考えたりしてできあがっているのを知り、いろいろな職業があるということも同時に知れました。何かを成しとげるといふのは大きな目標や自分の目標などが積み重なって1つにまとまってできるのだということが分かりました。自分も人のためや自分の好きなことをする、ためになるいろいろな意味をもって、将来職につきたいと思いました。今日の学びを生かして自分の職業の考えを見直したいと思います。



企業講師から学んだことをワークシートでまとめ、クラスメイトに共有をしたり資料を廊下に掲示し、学校全体に共有しました！

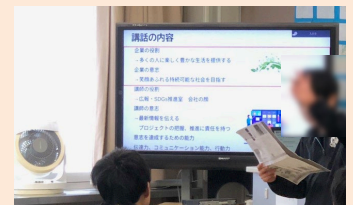
人から人へと結ぶ架け橋
キャリアチャレンジブックオフ

学習前のブックオフへの印象

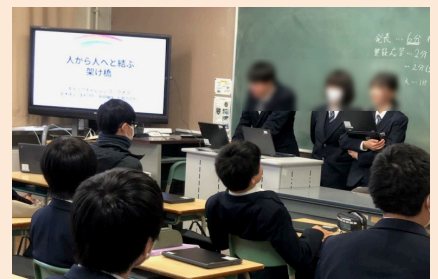
本だけを売っている？

中古品のみ？ 新品のもの？

【まとめ】
世界中に店舗を展開し中古品を人から人へとつなぐ架け橋
SDGsの取り組みを通して社会をより良くする努力をしている企業



学校独自の取組として、本プログラムを通して、学んだ内容をスライドにまとめ、保護者向けの公開授業にて発表しました！





キャリアチャレンジデイ

オン ライン ミーツ
On-line Meets

「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」運営事務局
株式会社キャリアリンク
〒540-0026 大阪府中央区本町1-3-5 いちご内本町ビル4階